

「観光関連事業者景況調査（3月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、4月8日発送・5月15日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の311事業所のうち133事業所から回答を得た。（回答率：42.8%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI*）で示している。

当月（2024年3月）の景況感

- ・3月の景況感は+17.4と、前月（+1.5）から+15.9ポイント上昇し、2か月連続のプラス。春の行楽シーズンを迎え、その他を除く5業態すべてがプラスとなるなど全体的に景況感が上向いた。
- ・今後の見通しは+2.7と3か月連続のプラスとなったものの、ゴールデンウィーク後の閑散期を見越し、前月（+9.9）比では▼7.2ポイント低下した。
- ・昨年同月と比べた景況感は+9.5と、前月（+9.5）と同水準で、2022年3月から25か月連続でプラスとなった。2019年と比べた景況感は+2.9と、前月（+1.3）から+1.6ポイント上昇し、2か月連続でプラスだった。

項目	2024年2月	2024年3月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	+ 1.5	+ 17.4	+ 15.9ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	+ 9.9	+ 2.7	▼ 7.2ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 9.5	+ 9.5	± 0.0ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	+ 1.3	+ 2.9	+ 1.6ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 3月の景況感は+17.4と、春の行楽シーズンを迎えて前月 (+1.5) から+15.9ポイントと大きく上昇

(業態) その他を除く5業態がプラスで、全業態で前月から指数が上昇した

(地域) 全市町がプラスかつ、指数も前月比上昇。全市町プラスは8か月ぶり

前月と比べた当月の景況感 (STI)

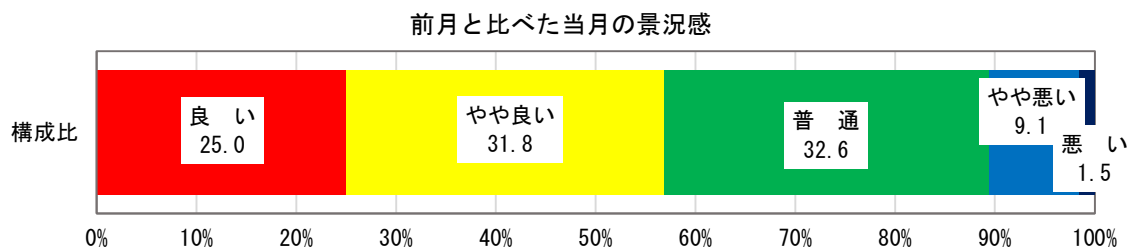
業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・確報	+17.4	+21.3	+19.7	+15.0	+8.3	+15.0	±0.0
2月・確報	+1.5	+6.3	+5.6	▼5.8	▼10.7	+2.3	▼50.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・確報	+17.4	+22.2	+11.8	+22.1	+1.9	+11.1	+10.0	+19.4
2月・確報	+1.5	+5.7	▼5.0	+5.6	▼11.5	+4.2	▼7.1	▼3.1

(2) 回答構成比

・普通が32.6%で最も多く、「良い」(25.0%)と「やや良い」(31.8%)の合計が56.8%と、過半数が改善判断。

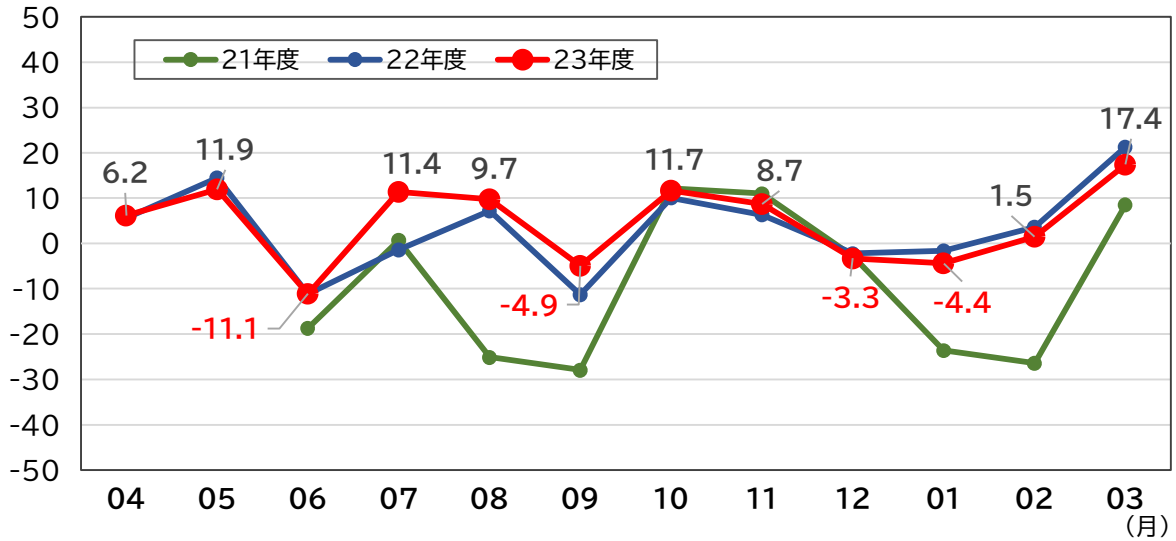
・「やや悪い」(9.1%)と「悪い」(1.5%)の合計は10.6%で、悪化判断は1割強。



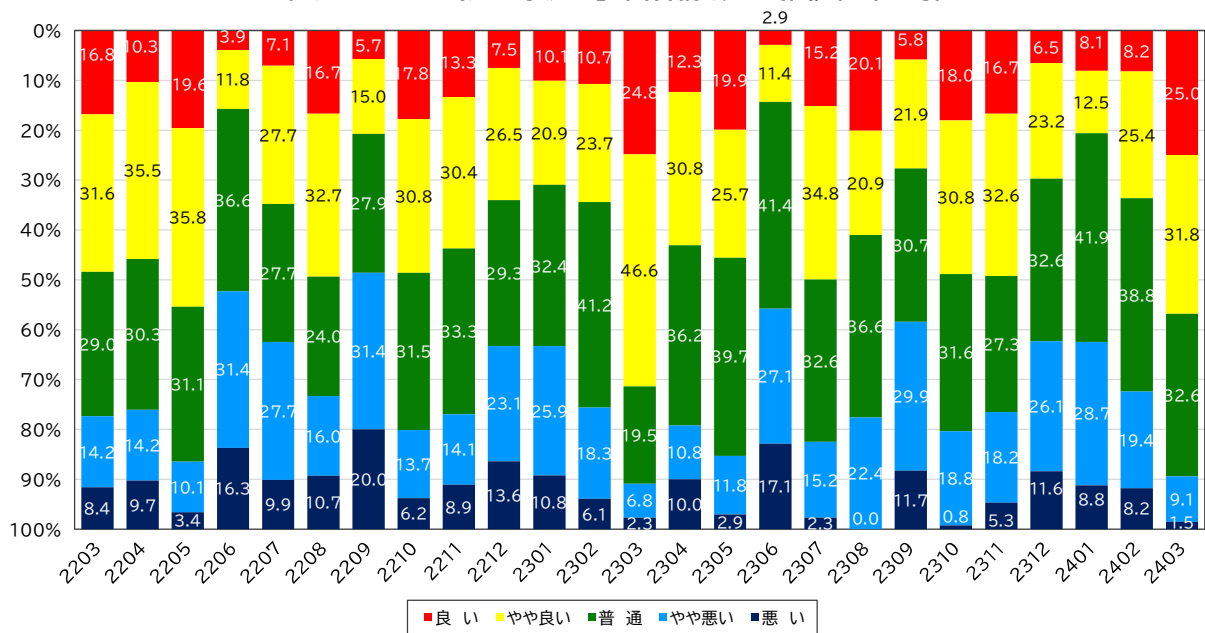
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・指数は+17.4と2か月連続のプラスで、前年とほぼ同水準で推移。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計は56.8%で、前月から+23.2ポイント増加。一方、「普通」32.6%は前月比▼6.2ポイント、「悪い」と「やや悪い」の合計10.6%は同▼17.0ポイント減少した。

(指数) 「前月と比べた当月の景況感」の推移(5市2町)



「前月と比べた当月の景況感」 回答構成比の推移(5市2町)

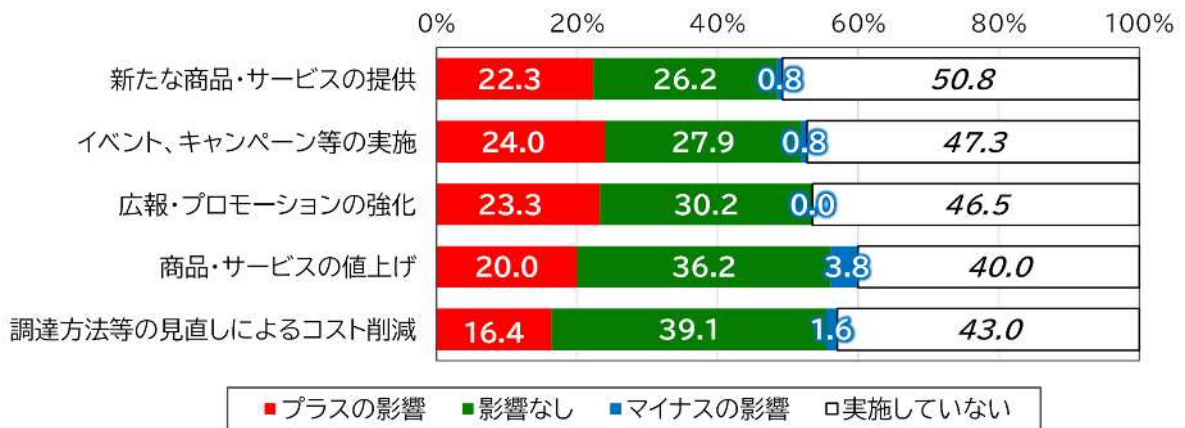


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

① 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

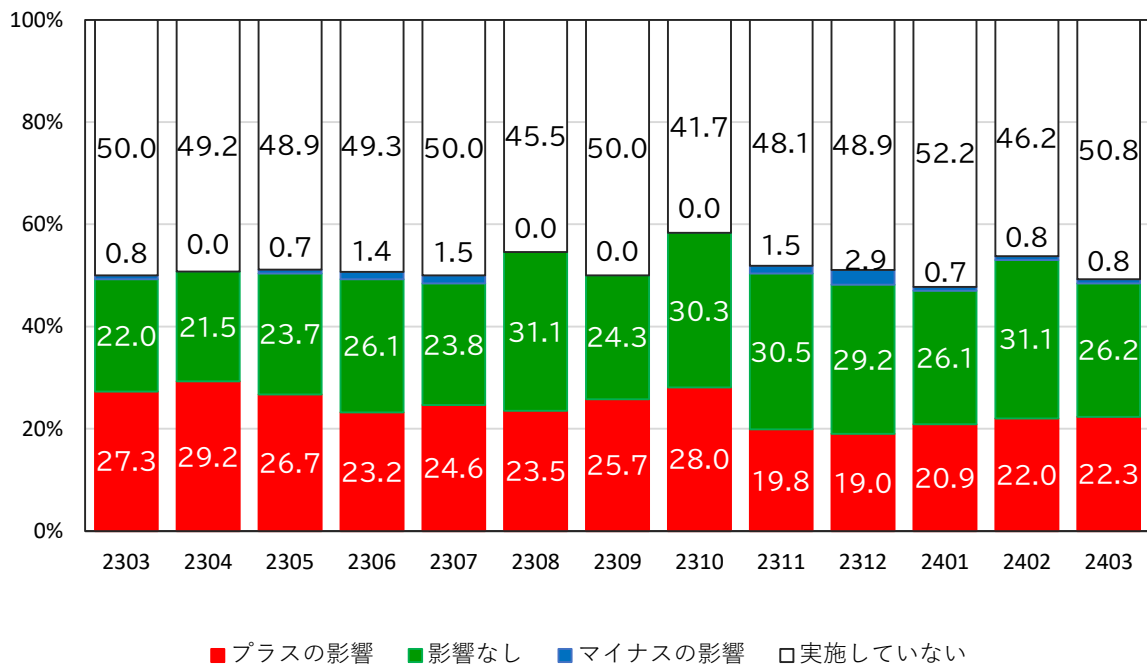
- ・ 景況感に影響を与えた自施設の取組みとして“プラスの影響”が大きかった項目は、「イベント、キャンペーン等の実施」(24.0%)が最も多く、次いで「広報・プロモーションの強化」(23.3%)、「新たな商品・サービスの提供」(22.3%)だった。
- ・ “マイナスの影響”を与えた取組みの回答は、最も多い「商品・サービスの値上げ」でも3.8%だった。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

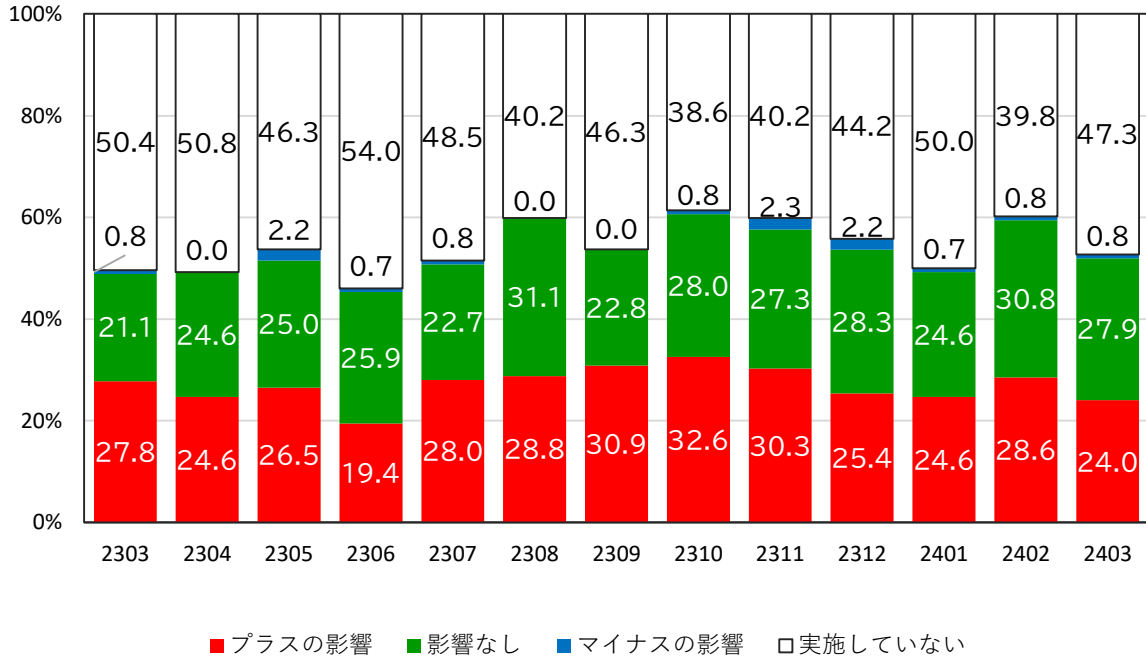


② 景況感に影響を与えた「自施設の取組み」の項目別の推移

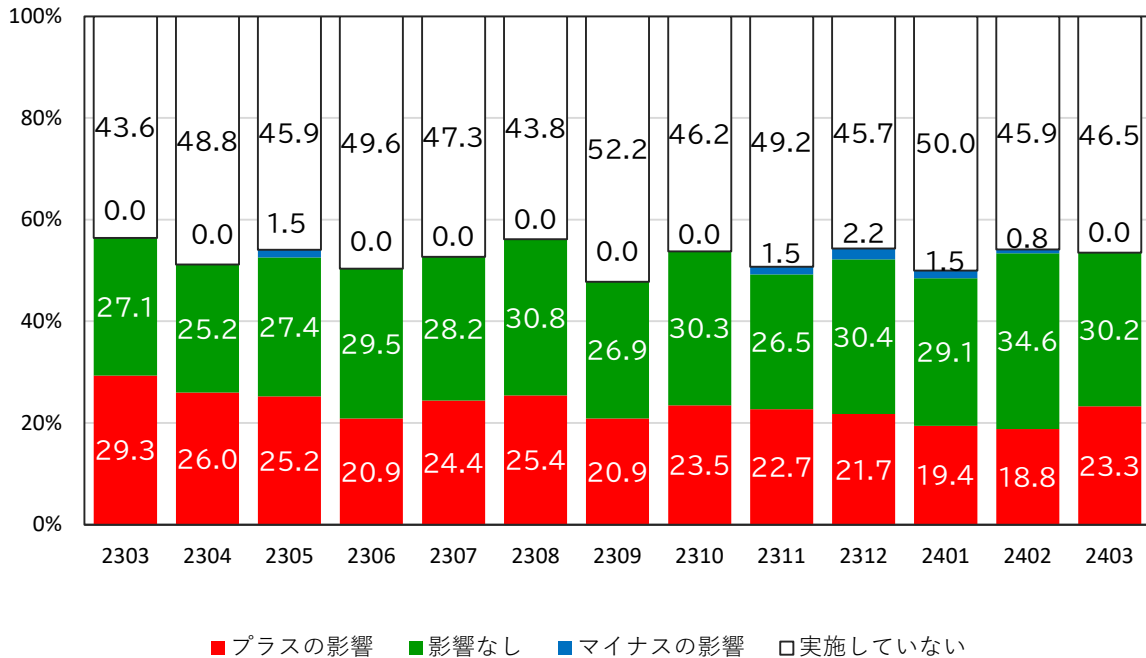
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「新たな商品・サービスの提供」



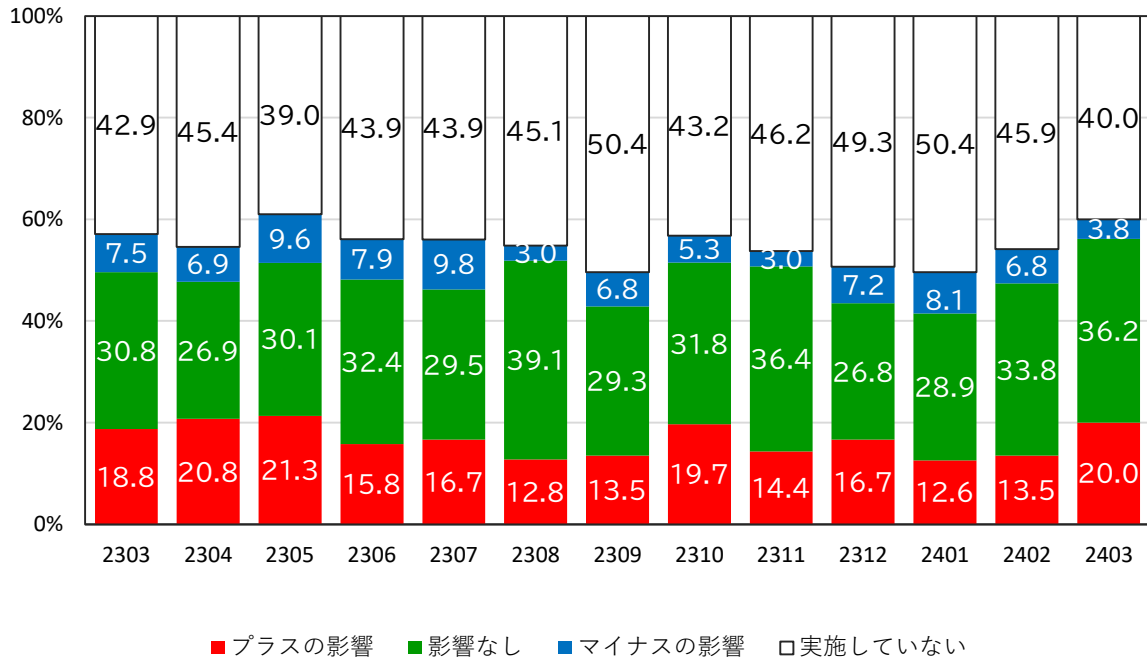
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「イベント、キャンペーン等の実施」



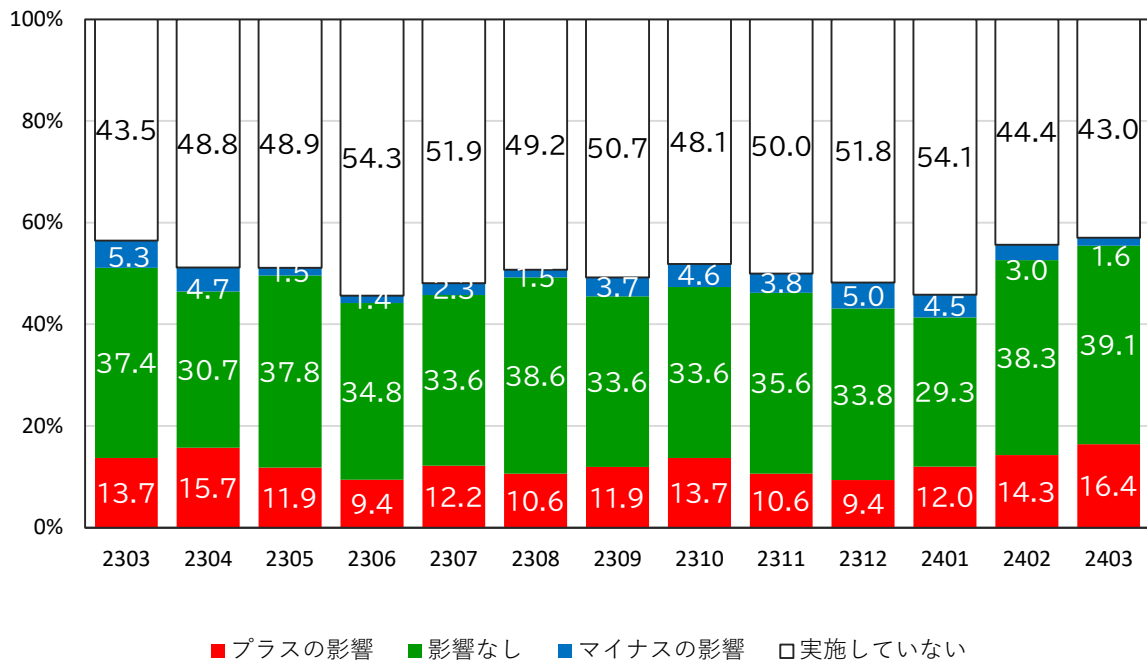
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「広報・プロモーションの強化」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「商品・サービスの値上げ」



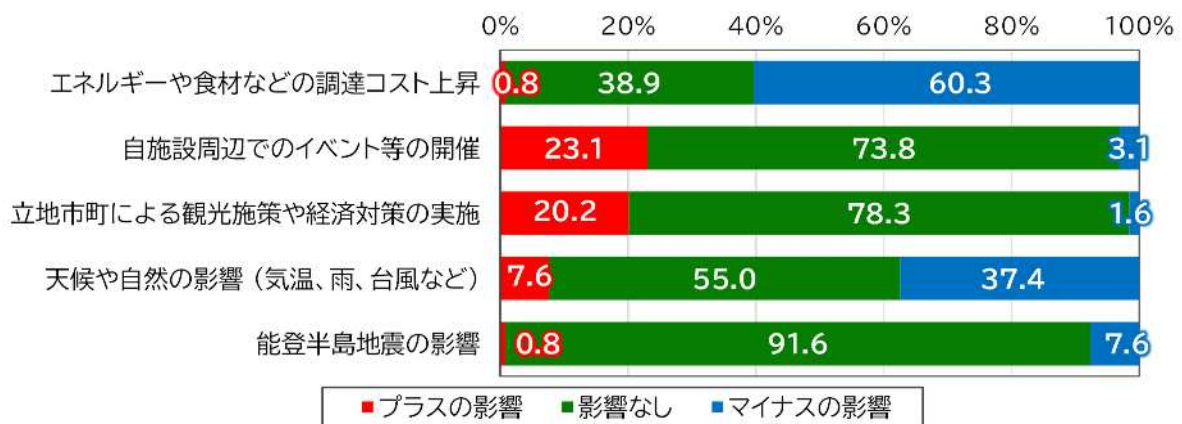
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた自施設での「調達方法等の見直しによるコスト削減」



③ 景況感に影響を与えた「外部要因」

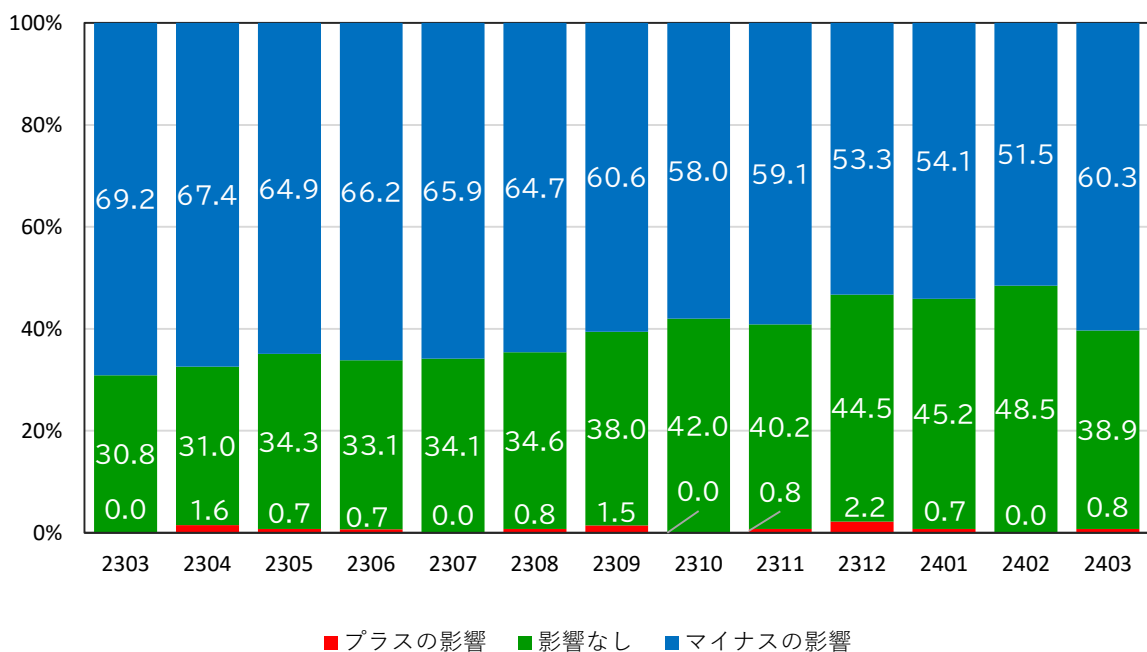
- ・景況感に影響を与えた外部要因として“プラスの影響”が大きかった項目は、「自施設周辺でのイベント等の開催」(23.1%)で、前月(21.4%)から+1.7ポイント増加。次いで多かった「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(20.2%)は前月(16.0%)から+4.2ポイント増加した。
- ・“マイナスの影響”としては、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」(60.3%)が最も多く、前月から+8.8ポイント増加した。「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」(37.4%)は、月後半に天候不順が多く前月比+4.8ポイント増加。「能登半島地震の影響」を挙げる回答は前月比▼3.9ポイントの7.6%だった。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」

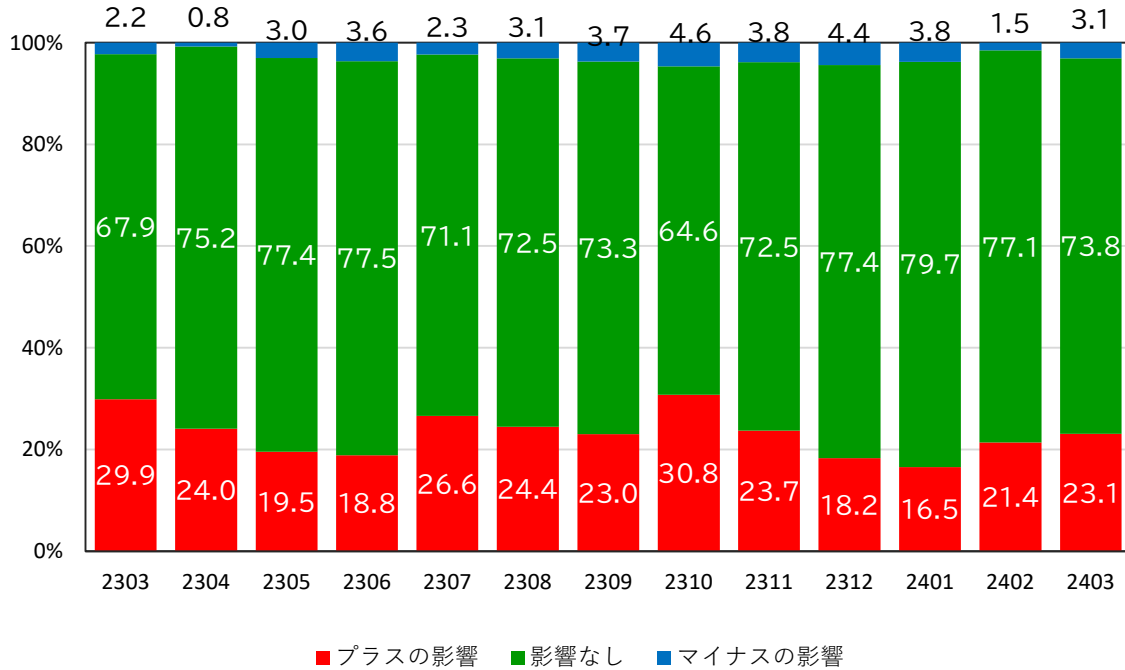


④ 景況感に影響を与えた「外部要因」の項目別の推移

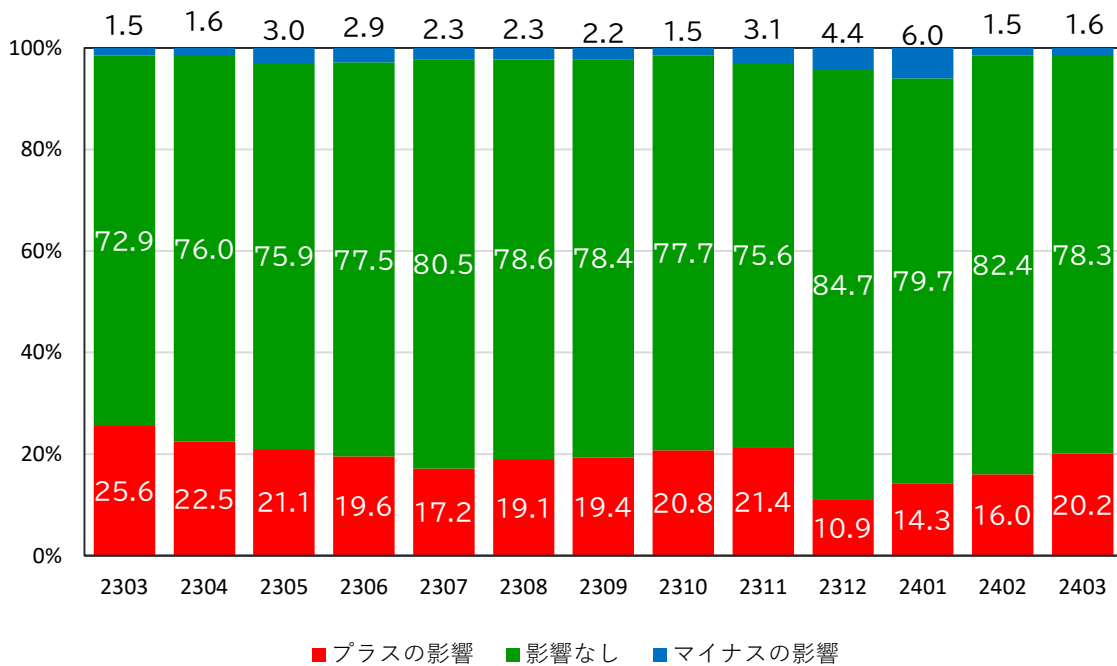
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」



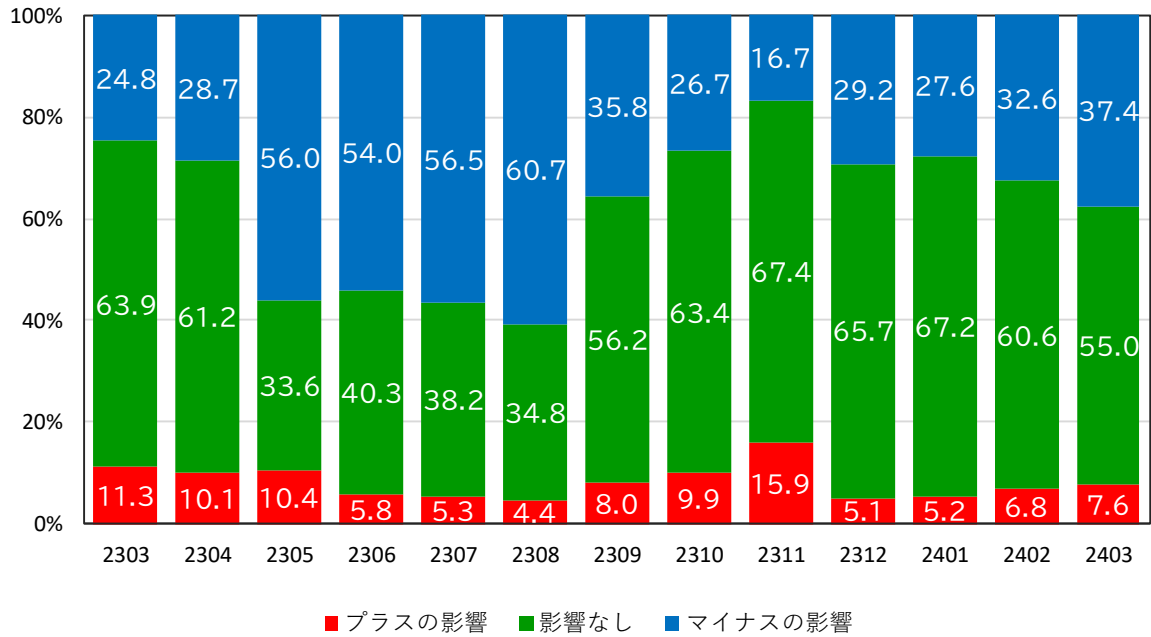
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「自施設周辺でのイベント等の開催」



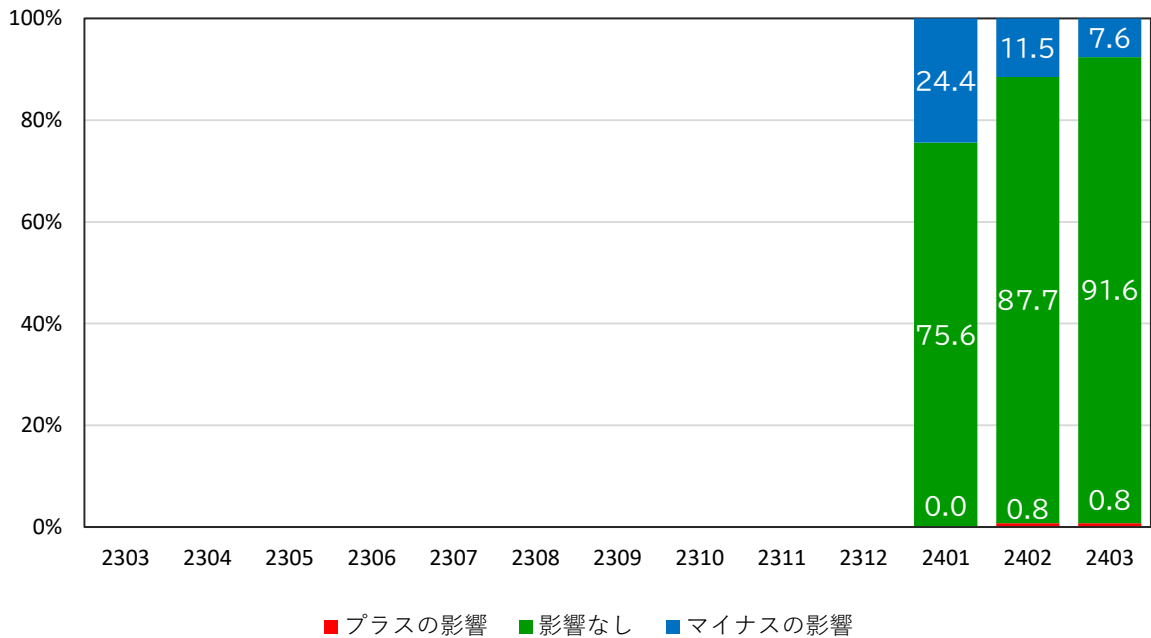
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「立地市町による観光施策や経済対策の実施」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「天候や自然の影響」



前月と比べた当月の景況感に影響を与えた外部要因の「能登半島地震の影響」



※2024年3月調査より項目追加

2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは+2.7と、ゴールデンウィーク明けの閑散期を見越し、前月比▼7.2ポイント低下

(業態) 観光・体験、土産・小売はプラスだが、宿泊、飲食店、交通がマイナスに転じた

(地域) 島田市がマイナスに転じ、5市町がプラス、2市がマイナス

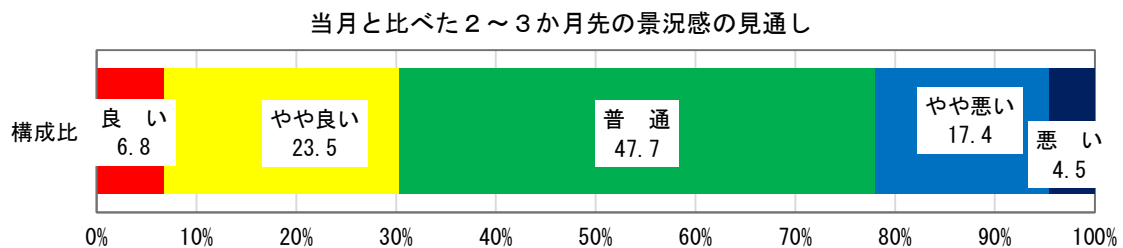
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・確報	+ 2.7	+10.6	▼ 4.6	▼ 3.3	+ 4.8	▼ 2.5	± 0.0
2月・確報	+ 9.9	+15.4	+ 6.9	+ 9.6	+ 2.4	+13.6	▼50.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・確報	+ 2.7	+ 3.6	▼ 2.9	+ 7.4	▼13.5	+ 2.8	+20.0	+11.1
2月・確報	+ 9.9	+12.3	+11.7	+12.5	▼ 3.8	+ 8.3	+10.7	+ 6.3

(2) 回答構成比

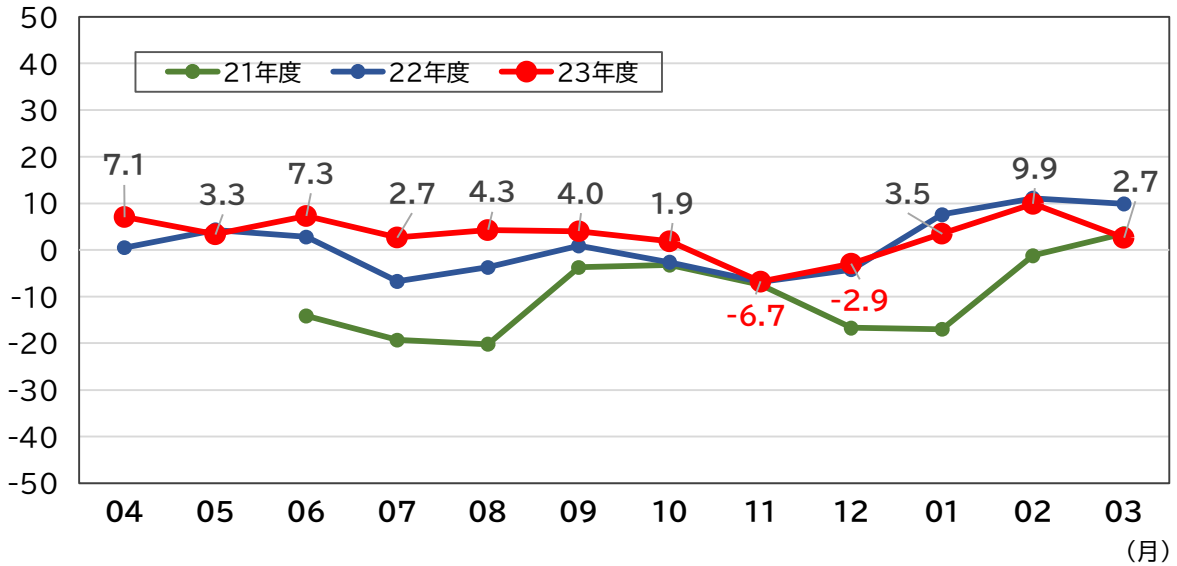
- ・「普通」が47.7%で最も多く、「良い」(6.8%)と「やや良い」(23.5%)の合計は30.3%。
- ・「悪い」(4.5%)と「やや悪い」(17.4%)の合計は21.9%と2割強。



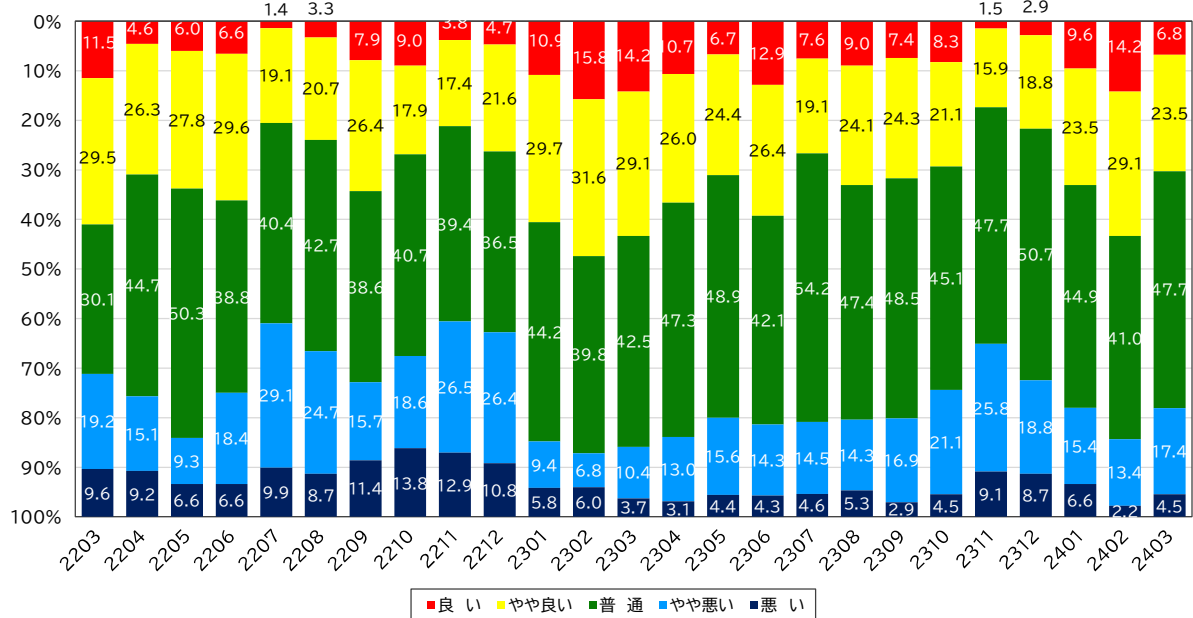
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・景況感の見通しは+2.7と3か月連続のプラス。
- ・構成比では、「良い」と「やや良い」の合計が30.3%と、前月 (43.3%) から▼13.0ポイント減少した一方、「普通」が+6.7ポイント、「悪い」「やや悪い」の合計が同+6.3ポイント、それぞれ増加した。

(指数) 「2～3か月先の景況感の見通し」の推移(5市2町)



「2～3か月先の景況感の見通し」回答構成比の推移(5市2町)



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 昨年同月と比べた景況感は+9.5で、前月 (+9.5) と同水準

(業態) 4業態がプラス、その他が±0、土産・小売がマイナス

(地域) 吉田町がプラスとなった一方で藤枝市と川根本町がマイナスとなり、5市町がプラス、2市町がマイナス

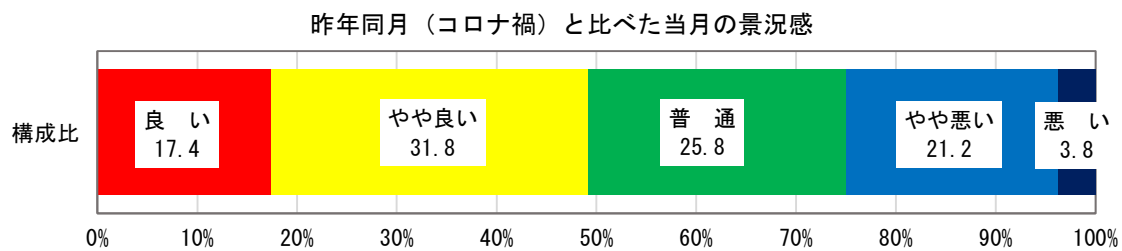
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・確報	+ 9.5	+11.7	+ 9.9	+13.3	▼ 2.4	+17.5	± 0.0
2月・確報	+ 9.5	+ 7.2	+18.8	+15.4	▼ 2.4	+ 6.8	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・確報	+ 9.5	+10.9	+13.2	+17.6	▼ 3.8	+16.7	+10.0	▼11.1
2月・確報	+ 9.5	+12.7	+ 6.7	+16.7	± 0.0	+12.5	▼10.7	+ 3.1

(2) 回答構成比

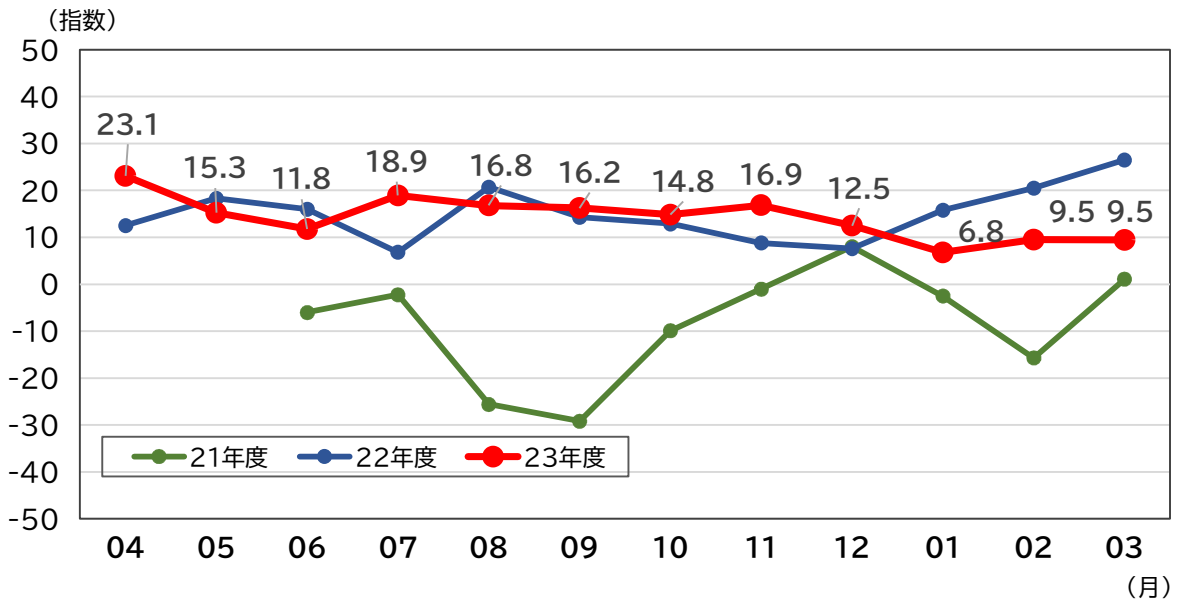
- ・「良い」17.4%、「やや良い」31.8%で合計49.2%と、半数近くが改善判断。
- ・「悪い」3.8%、「やや悪い」21.2%と、悪化判断は25.0%。



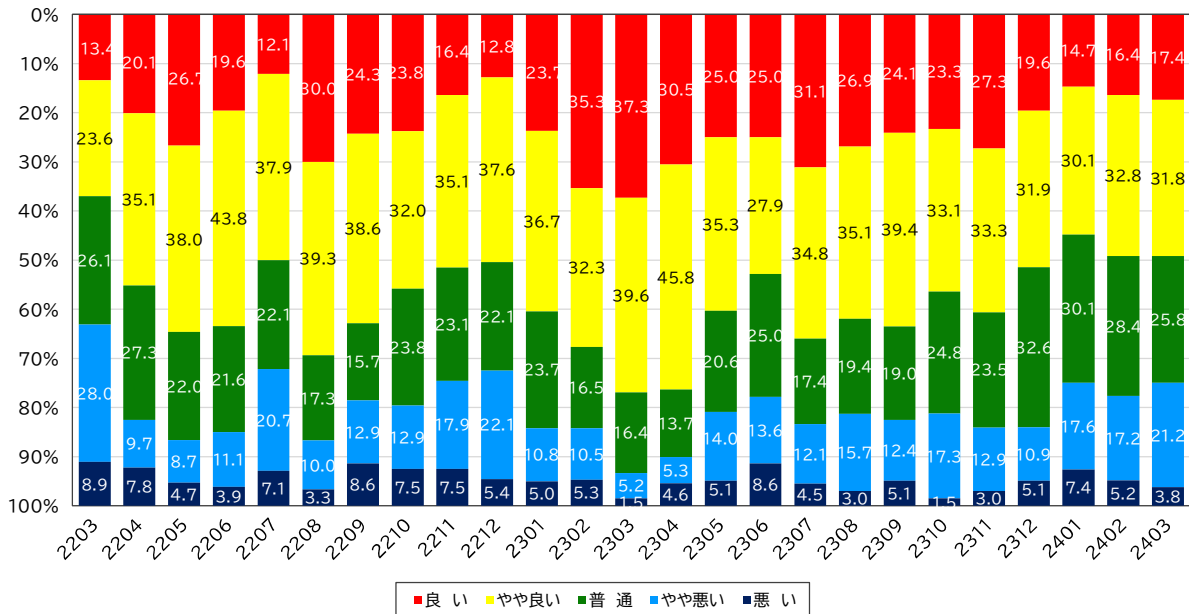
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+9.5と、2022年3月から25か月連続のプラス。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計が49.2%と、前月 (49.2%) と同水準。「普通」25.8%は同▼2.6ポイント減少し、「悪い」と「やや悪い」の合計25.0%は、前月 (22.4%) から+2.6ポイント増加した。

「昨年同月と比べた景況感」の推移(5市2町)



「昨年同月と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は+2.9と、前月比+1.6ポイント上昇し2か月連続でプラス

（業態）観光・体験がプラスに転じ3業態がプラス、土産・小売、交通は引き続きマイナス

（地域）吉田町がマイナスに転じ、3市がプラス、4市町がマイナス

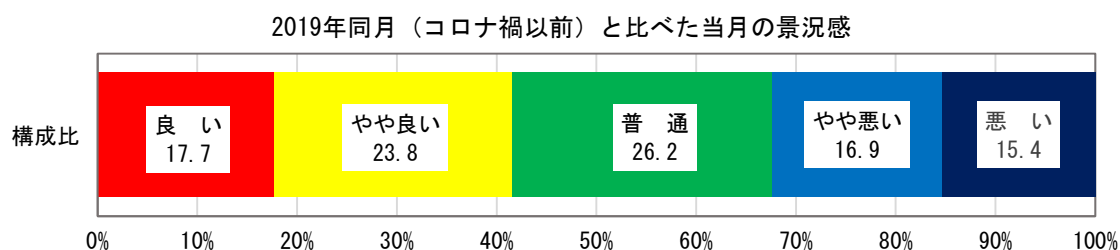
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	全業態	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
3月・確報	+ 2.9	+ 6.0	+ 3.9	+ 15.0	▼ 11.3	▼ 5.0	± 0.0
2月・確報	+ 1.3	▼ 1.5	+ 7.6	+ 9.6	▼ 1.3	▼ 9.1	▼ 25.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
3月・確報	+ 2.9	+ 6.0	+ 16.7	+ 8.8	▼ 9.6	▼ 8.3	▼ 5.0	▼ 19.4
2月・確報	+ 1.3	+ 3.3	+ 3.8	+ 8.3	▼ 5.8	▼ 8.3	+ 7.1	▼ 12.5

（2）回答構成比

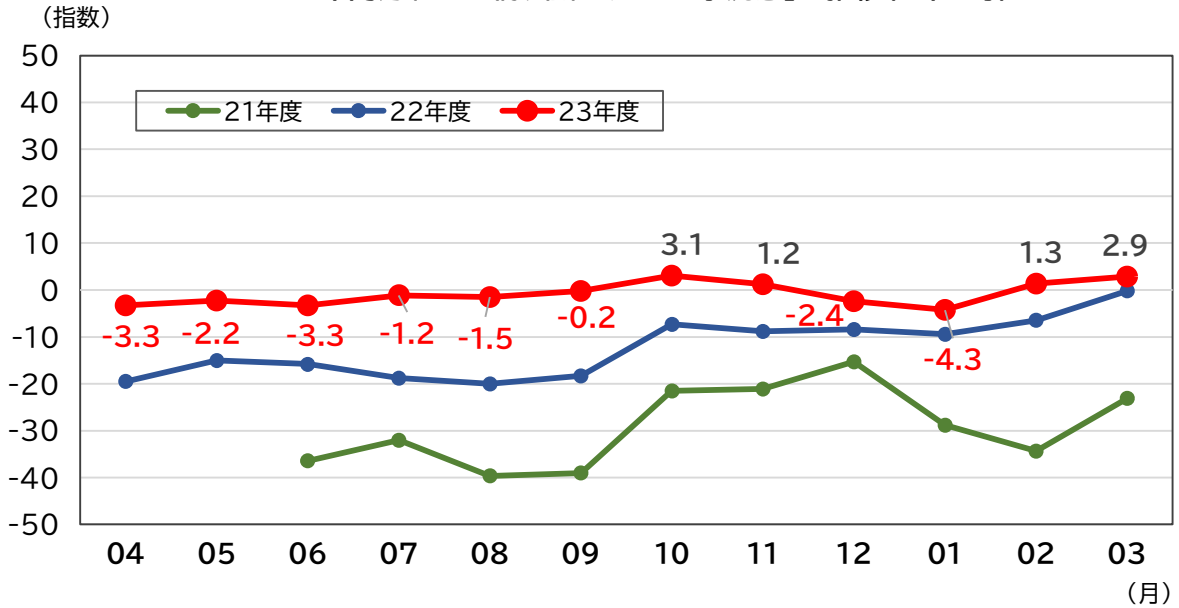
- ・「良い」と「やや良い」の合計が41.5%、「普通」が26.2%、「悪い」と「やや悪い」の合計が32.3%と、判断が割れている。



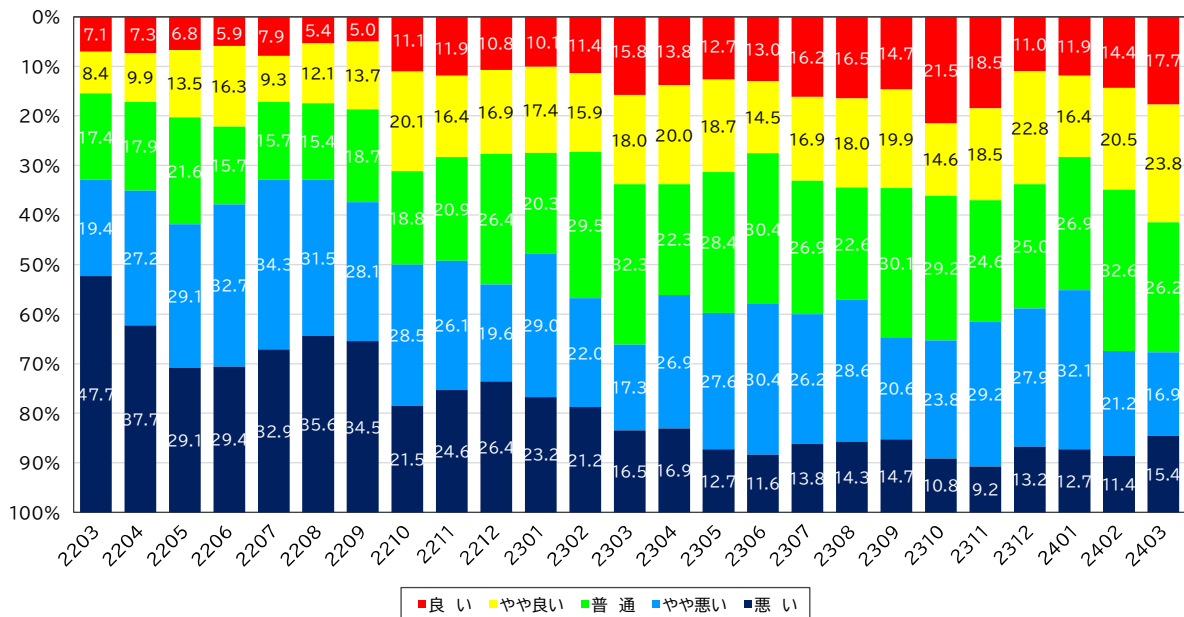
(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は+2.9と、2か月連続でプラス。
- ・「良い」と「やや良い」との合計41.5%が前月比+6.6ポイント増加し、「普通」26.2%が同▼6.4ポイント減少。「悪い」と「やや悪い」の合計32.3%は、同▼0.3ポイント減少し、調査開始以来、最も少なかった。

「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」の推移(5市2町)



「2019年同月(コロナ禍以前)と比べた景況感」回答構成比の推移(5市2町)



(参考)

3月の出来事

	出来事
平年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月は、祝日（春分の日）がある ・ 3月は寒さが和らぎ、下旬には平野部で桜が開花（中山間地は4月上旬） ・ 3月下旬の春休み期間は、高校生や大学生が卒業旅行を楽しむ
2019年 (コロナ前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂崩れの影響で区間運休していた大井川鉄道井川線が10か月ぶりに全線開通 ・ 前年秋の台風で通行止めだった蓬莱橋が復旧して全面開通 ・ 三保松原文化創造センター「みほしるべ」が開館
2020年 (コロナ前)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡市中心市街地で空きテナントを活用する分散型ホテルがスタート ・ 新型コロナの感染拡大で、1～4月の県内宿泊予約が約49万人分キャンセル ・ 3月のコロナ感染者数 9人（NHK）
2021年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本平ロープウェイの日本平駅が物販・飲食機能を強化してリニューアルオープン ・ 静岡空港周辺の10市町が連携し、各地域の名所を巡る3つのモデルコースを作成 ・ 駿府城公園と新静岡セノバを結ぶ堀沿いに「駿府ホリノテラス」が完成 ・ 「静岡プラモデル化計画」として4つの記念碑が設置 ・ 3月のコロナ感染者数 574人（NHK） ・ 東京都など1都3県の緊急事態宣言が3月21日で解除、静岡県は発出なし
2022年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静岡空港のアクセスバスの路線を新金谷駅から蓬莱橋まで延伸 ・ 島田市の「KADODE OOI GAWA」の来場者が100万人を突破 ・ 島田市観光協会が一般社団法人に改組、DMO候補法人の登録を目指す ・ 静岡市で3年ぶりに「静岡おでん祭」が開催 ・ するが企画観光局が藤枝市瀬戸ノ谷の茶園にティーテラスを設置 ・ 駿州の旅日本遺産推進協議会が歴史や文化にちなんだ2種類の弁当を開発 ・ 3月のコロナ感染者数 33,021人（NHK） ・ 静岡県を含むすべての地域でまん延防止等重点措置が3月21日で終了
2023年 (コロナ禍)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島田市と川根本町で「UNMANNED無人駅の芸術祭/大井川」（2/23～3/19）が開催 ・ 清水港での外国クルーズ船の受入れが再開 ・ 大井川鉄道井川線でモバイルスタンプラリー開催 ・ 島田市観光協会が駅前案内所の訪問者に対するリモート案内をテスト実施 ・ 3月のコロナ感染者数 7,195人（新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値）
2024年 (コロナ後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津市観光協会が12年ぶりにホームページを全面リニューアル ・ 3/15 くふうハヤテベンチャーズ静岡開幕戦。初日観客数1,631人 ・ 3/20 島田市に子ども向けランバイクコース「ドリップSMXパーク」がオープン ・ 3/23～31 県営吉田公園でチューリップまつりが開幕 ・ 3/24 静岡市の市営梅ヶ島新田温泉「黄金の湯」がリニューアルオープン ・ 3/25 静岡市葵区でワイン生産者と消費者の交流イベントが6年ぶりに開催 ・ 3/27 藤枝市で「びく石山 静かな夜のキャンプ場」がオープン

3月の気象及び休日

	平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年3月	11.8	23.9	3.0	84.0	201.8	11
2020年3月	12.2	23.3	1.8	256.0	204.5	10
2021年3月	13.6	25.5	5.4	399.0	180.1	8
2022年3月	12.6	25.9	1.1	162.5	201.7	9
2023年3月	13.8	24.9	4.3	184.0	190.3	9
2024年3月	11.1	27.1	0.6	433.0	207.2	11

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

3月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比 (円)
2019年3月	147.0	+ 3.8
2020年3月	135.8	▼ 11.2
2021年3月	150.6	+ 14.8
2022年3月	172.9	+ 22.3
2023年3月	166.5	▼ 6.4
2024年3月	174.7	+ 8.2

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格
資料：資源エネルギー庁ホームページ